

【令和3年度】木造住宅耐震診断士派遣事業 説明会資料

～耐震診断の手法の変更について～

1. 経緯

「一般診断法による診断プログラム Wee2012 (Ver.1.0.0)」
のバージョンアップ版 (Ver.2.0.0) が発行された (令和3年5月)

【追加点】 精算法の自動計算が可能になった

2. 診断手法の変更点

【変更】 計算に用いる地域係数 Z を $1.0 \rightarrow 0.9$ （一般診断、精算法とも）

【理由】 **従来**：一般診断の場合（ $Z=0.9$ ）と精算法で検討する場合（ $Z=1.0$ ）に、地域係数の入力変更のために生じる診断者ごとの結果標記の違いなどの錯誤防止のため、計算手順を統一（ $Z=1.0$ ）した。

変更後：一般診断、精算法とも自動計算が可能になったため、地域係数の入力変更が不要。

3. 変更点の具体的内容と対応について

計算に用いる地域係数 Z を $1.0 \rightarrow 0.9$ で統一（一般診断、精算法とも）

① Wee の計算では $Z=0.9$ の入力で統一

② 判定結果の総合判定 I_w は

従来 診断及び補強計画とも

（ア）一般診断法は地域係数 0.9 で判断

（イ）精算法適用は地域係数 1.0 で判断

変更後 診断及び補強計画とも

（ア）一般診断法は地域係数 0.9 で判断

（イ）精算法適用は地域係数 0.9 で判断

③ 『木造住宅耐震診断概要及び補強計画書』（エクセル：診断概要及び補強計画（E））の変更

『木造住宅耐震診断概要及び補強計画書』

木造住宅耐震診断概要及び補強計画書										
令和 年 月 日										
診断者	木造住宅耐震補強計画策定者	氏名								
	資格	級建築士	登録	第	号					
	建築士事務所名	級建築士事務所	知事登録	第	号					
	郵便番号									
	住所	酒田市								
電話番号										
建物概要										
申込者名		酒田 太郎 様		調査地		酒田市△△町□□				
建物用途		<input checked="" type="checkbox"/> 専用住宅	<input type="checkbox"/> 併用住宅	建築年/平成	5 年	10 月				
構造		<input checked="" type="checkbox"/> 在来軸組工法		<input type="checkbox"/> 幹組工法						
規模	階数等	地上	2 階	地下	0 階	RF1	2階/1階	0.50		
	床面積	1階	100 m ²	2階	50 m ²	合計		150 m ²		
Z: 地域係数 (Z=0.9)										
耐震診断結果	診断結果 1 (一般耐震診断法)	総合判定Iw	①	積雪	1.0 m	②	無積雪	1.0 m		
	補正 1 (精算法による補正)	総合判定Iw	③	積雪	1.0 m	④	無積雪	1.0 m		
	※基本積雪時のみとする。 ① < ②の場合は④不要 1階と2階の面積が大きく違う等の場合行う。 (平屋 総2階等は不要)									
	Z: 地域係数 (Z=0.9)									
補強計画案診断の結果	診断結果 2 (一般耐震診断法)	総合判定Iw	⑤	積雪	1.0 m	⑥	無積雪	1.0 m		
	補正 2 (精算法による補正)	総合判定Iw	⑦	積雪	1.0 m	⑧	無積雪	1.0 m		
	※基本積雪時のみとする。 1階と2階の面積が大きく違う等の場合行う。 (平屋 総2階等不要)									
	Z: 地域係数 (Z=0.9)									
添付書類										
(資料補1) 耐震補強計画書 (資料補2) 耐震補強方法の考え方 (資料補3) 耐震診断から耐震改修までの流れ (資料補4) 補強計画案のための意向調査 (資料補5) 耐震改修工事費 (概算費用) (資料補6) 補強設計図面 (資料補7) 補強計画書 (一般耐震診断法) ※精算法時実施の場合 精算法の図書										

地震地域係数 Z=0.9 に統一

総合判定 Iw は一般診断法、精算法とも Z=0.9 で判断

耐震診断結果	Z: 地域係数 (Z=0.9)	総合判定Iw	積雪 旧酒田市1.0m 旧八幡町・旧平田町・旧松山町1.5m	
			① 積雪 1.0 m	② 無積雪 1.0 m
耐震診断結果	0.00	2階 1階	X方向	点
			Y方向	点
	X方向	点		
	Y方向	点		
補正 1 (精算法による補正)	0.00	2階 1階	X方向	点
			Y方向	点
	X方向	点		
	Y方向	点		
補強計画案診断の結果	0.00	2階 1階	X方向	点
			Y方向	点
	X方向	点		
	Y方向	点		

4. 書籍の購入について

一般社団法人 日本建築防災協会 ホームページ

The screenshot shows the homepage of the Japanese Building Disaster Association (Kenchiku-Bosai). The browser address bar shows the URL www.kenchiku-bosai.or.jp. The main navigation bar includes several categories: 講習・検定 (Lecture/Exam), 評価・判定 (Evaluation/Judgment), 調査・研究 (Survey/Research), 図書案内 (Library Guide - highlighted with a red box), 耐震支援ポータルサイト (Seismic Support Portal Site), and 防火・避難等ポータルサイト (Fire/Disaster Evacuation Portal Site). The '図書案内' section is expanded, displaying a list of links for purchasing books, including '図書の購入 (販売図書一覧)', '販売図書一覧 (PDF)', '無料パンフレット等', '正誤表およびQ&A等 (過去の販売図書を含む)', '初めの方へ (購入方法)', '取り扱い書店', '発送について', and '図書ご購入に関するQ&A'. Below the navigation bar, there is a 'トピックス' (Topics) section with a blue banner for a 2021 version update of a diagnostic program. A green button for '講習・検定申し込み' (Lecture/Exam Application) is also visible.

The screenshot shows a web browser window with the URL <https://kenbokyo.jp/book/>. The page title is "日本建築防災協会 | 販売図書一覧 - Mozilla Firefox". A notice at the top states: "※本ウェブサイトの掲載料金は消費税込で表示しております。"

The page features a section titled "新刊ピックアップ (1年以内に発行したもの)". Below this, three book listings are visible:

- Listing 1:** <<2021年バージョンアップ版 Windows10・精算法対応>>一般診断法による診断プログラム Wee2012 (Win10) Ver.2.0.0. Price: 13,200円 (税込). Release date: 2021年05月17日. A green button "カートに入れる" is present.
- Listing 2 (highlighted with a red box):** 【既購入者用】<<2021年バージョンアップ版 Windows10・精算法対応>>一般診断法による診断プログラム Wee2012 (Win10) Ver.2.0.0. Price: 6,600円 (税込). Release date: 2021年05月17日. A green button "カートに入れる" is present. A red arrow points to the "商品名" label.
- Listing 3:** 令和元年改正建築基準法施行令等の解説. Price: 5,500円 (税込). Release date: 2021年01月20日. A green button "カートに入れる" is present.

A red arrow points from the text "旧プログラム購入者はこちらを購入する" to the "カートに入れる" button of the second listing.

The Windows taskbar at the bottom shows the time as 14:53 on 2021/06/21.

旧プログラム購入者はこちらを購入する

参考 精算法を適用する建物

Rf1 値（2階床面積の比率）： $2\text{階床面積} / 1\text{階床面積}$

◆建物形状による区分なし

(必須) ① 2階 / 1階 (Rf1=0.5) 以下の場合実施

(任意) ② 形状不整型な場合、その他設計者判断

◆建物形状による区分あり（積雪量別にかかわらず）

(必須) ① 2階の短辺が4m未満の場合

→ 2階 / 1階 = 0.3 (Rf1 値) 以下の場合

※0.3 (Rf1 値) を超える場合は不要 (数値変動が小さい)

② 2階の短辺が4m以上の場合

→ 2階 / 1階 = 0.5 (Rf1 値) 以下の場合

(任意) ③ 形状不整型な場合、その他設計者判断